

メーカーからの不具合通知資料(1)

①- 1 戸上電機製 SOG 制御装置 H11.12

制御装置内電源ラインの電解コンデンサのシール部が劣化し電解液が漏れ、ドライアップ(容量低下)や故障に至る恐れ。

対象製品

LTR-M LTR-M-FB
LTR-M-D LTR-M-DFB
上記で 1995.4~1996.6 製造の物

劣化診断方法と判断基準

P1-Z2端子間の絶縁抵抗を測定

P1-Z2端子間で 50MΩ 以上のこと
(250V Fs50MΩ のメガーを使用する)
※ 50MΩ 以下は戸上電機にて取替する

①- 2 三菱電機PGS H15.2

組立時のボルト締付不備があった一部の PGSにおいて、長年の使用により内部の絶縁リングが折損し欠相となる場合がある。

対象期間

生産初期の一部の PGS('87年 8月~'89年 3月製 PST-○G○○·PSL-○ G○○型)

② 高圧 CV ケーブル

昭和 51 年製以前 CV ケーブルについては製造過程で製品のバラツキがありケーブル事故に発展する割合が高い実態から早期の取替えが必要。

③ 三菱高圧変流器 S61.5

一次巻線と二次巻線間の絶縁物が経年劣化し地絡停電事故となるものが混入している。

該当品の仕様および形式

- (1) 機種 高圧変流器
- (2) 形名 CD-40K
- (3) 定格一次電流 5A、10A、15A、20A、25A
- (4) 使用回路電圧 6600V
- (5) 製造年

(昭和 51 年) 1976 年 5A~25A の下記該当品形状のもの

(昭和 52 年) 1977 年 "

(昭和 53 年) 1978 年 "

(昭和 54 年) 1979 年 "

(昭和 55 年) 1980 年 5A~25A の下記該当品形状のもの

(昭和 56 年) 1981 年 "

(昭和 57 年) 1982 年 製造番号 №28951~№37050 の内の 5A~25A

対策

該当品を使用の場合は改良品と交換する

④- 1 三菱電機、愛知電機製真空遮断器 H11.12

結露や粉塵の付着により絶縁性能が低下し、トラッキングが発生し短絡事故に発展する危険がある。

取替え該当製品

パネル取付形(引出形は対象外)：下記形式の高圧真空遮断器

形 式	製造期間
三菱電機株式会社製 VF-8NH-B(Z)、VF-8RH-B(Z)、VF-13NH-B(Z) VF-13RH-B(Z)、VF-8NM-B(Z)、VF-8RM-B(Z) VF-13NM-B(Z)、VF-13RM-(Z) 注：(Z)は低サージ形を示します。	1987 年 10 月 から 1995 年 12 月 まで
株式会社 愛知電機製作所製(三菱電機 OEM 製品) VH-64A、VH-66A、VHM-64A、VHM-66A VL-64A、VL-66A、VLM-64A、VLM-66A	

盤形態	該当範囲
屋外キューピクル	全て該当
屋内開放盤	電気室への外気取込みのあるもののみ該当 (注 1)

(注 1) ただし、下記のものは取替え対象外です。

- ・ 外気取込み口にフィルタがあるもの
- ・ 電気室の気圧が外気より高く調整されている場合
- ・ 冷暖房設備がある場合

④- 2 日立 C 型真空遮断器 S62.12

下部の透明保護カバーと絶縁枠間に粉塵が付着しコロナ放電が発生する恐れがある。

対策対象品 - 真空遮断器前面パネルの下側に、形式及び製造番号等が表示してありますので、確認する。